



Standard
Products THREPPY

2022年3月7日
株式会社大創産業

「DAISO」、「Standard Products」、「THREPPY」が一堂に集結 3ブランドのグローバル旗艦店、銀座に4月15日オープン ～リブランディング「THREPPY」初出店、遊び心や彩りを持ち味に大人可愛い雑貨を追求～

株式会社大創産業（広島県東広島市、代表取締役社長：矢野靖二）は、2022年4月15日（金）、マロニエゲート銀座2（東京都中央区）に、大創産業の主要な3ブランドである100円ショップ「DAISO」のグローバル旗艦店、300円ショップの「Standard Products by DAISO（スタンダードプロダクツ バイ ダイソー、以下「Standard Products」）」および「THREPPY（スリーピー）」のグローバル旗艦店を同時にオープンいたします。「THREPPY」は商品ラインアップを一新、大人可愛い雑貨を追求しリブランディング後の初出店となり、3ブランドの同時開店も初めての試みです。

創業50年の節目にあたる本年、当社の3本柱である「DAISO」、「Standard Products」、「THREPPY」のグローバル旗艦店を同時に開業することで、100円ショップ DAISO に軸足を置きつつ、300円ショップブランドとの融合による可能性を追求し今後を見据えた新たな挑戦をスタートさせるとともに、最旬の品揃えで市場を拡大、お客様のあらゆるニーズにお応えしてまいります。



マロニエゲート銀座店舗イメージ 初出店となる新装 THREPPY（左）、DAISO（右上）、Standard Products（右下）

3ブランドで暮らしにもっとワクワクを

マロニエゲート銀座店には、暮らしを楽しむアイデアあふれる生活必需品を誇る「DAISO」、国内生産者と生活者をつなぐサステナブルな品揃えの「Standard Products」、トレンドカラーで暮らしに彩りを添える新装「THREEPPY」の3ブランドが同じフロアに集結する、大創産業として世界初の取り組みです。「こんなものまであるんだ！」というワクワクするお買い物場を通して、皆さまの豊かな暮らしに貢献し、銀座から世界へ「低価格で買い物や暮らしを支え、世界中をもっとワクワクさせる“欲しい、楽しい、新しい、が溢れている”」ことを発信してまいります。

世界24か国と地域への出店で世界中の人々の生活インフラの一端を担う大創産業は、創業50年の節目にグローバル旗艦店を銀座に出店することを機に、さらに企業として持続可能な未来へむけて成長を進めてまいります。

新装 THREEPPY マロニエゲート銀座に初出店

300円ショップを2016年に開始、2018年に「THREEPPY」を立ち上げ、デザイン性に優れた可愛い商品やキャラクター商品が主に20～40代の女性から好評を博してまいりました。創業50周年の節目である本年、さらなるニーズに対応することを目指し、「あいらしい。そして私らしい。」をコンセプトにリブランディング、大人可愛い雑貨を追求するブランドとして生まれ変わります。

当初の「THREEPPY」が掲げた“300円ではじまるハッピーな生活”というテーマを受け継ぎ、トレンドのグレーやピンク、ミントなどのくすみトレンドカラーを取り入れ、良質で心地よいデザインのアクセサリー、インテリア、食器、ファッション雑貨などを取り扱います。約2,400品の約9割がオリジナル商品、今後全商品のオリジナル化を目指しています。価格帯は300円（税込330円）が8割、その他150円（税込165円）から1,500円（税込1,650円）と幅広く取り揃えます。なお、マロニエゲート銀座への出店が新装「THREEPPY」の1号店となります。

THREEPPY

※リブランディング後の新ロゴ

Standard Products 新たな地域産業との取り組みが実現

「Standard Products マロニエゲート銀座店」は、“ちょっといいのが、ずっといい。”をコンセプトに、ベーシックで洗練されたデザインを大切にしている生活雑貨のブランドで、渋谷、新宿に続く3店舗目の出店となります。環境に配慮した製品開発や国内産業とのコラボレーションにも力をいれています。リビング用品、食器などのテーブルウェア、トートバッグなどの服飾雑貨など約2,000品のほとんどがオリジナル商品で、カテゴリーを超えて質感を統一、カラー展開も絞り込み、コーディネートしやすさ、揃えやすさが特徴です。「Standard Products マロニエゲート銀座店」では、愛媛県今治市の国産タオル、国内文具ブランドとのコラボ製品などを先行販売予定です。



DAISO 銀座エリアに初出店

「DAISO マロニエゲート銀座店」は、創業50年目にして初の銀座エリアへの出店となります。売場面積約300坪の

店内には、品揃えと品質、低価格を追求した約 23,000 品を取り揃えています。フードロス削減対策商品コーナーや環境配慮型の行楽消耗商品コーナーなど、新しい生活様式需要にお応えする提案型の商品を展開予定です。

サステナビリティへの取り組み

大創産業ではマロニエゲート銀座店を当社のサステナビリティ拠点として位置づけ、環境や安心へ積極的に取り組み、お客様のより豊かな暮らしに貢献してまいります。改装にあたっては、床材、レジ仕切り板などの資材に環境負荷の少ない材料を選定、活用したほか、100%リサイクル原料を使用した抗菌仕様の買い物かごを全店で導入いたします。

取り扱い商品も環境負荷削減を意識し、植物由来の成分を配合したポリ袋やプラスチックカップ、サトウキビの絞りかすからできる紙皿、フードロス削減に繋がる保存袋などの開発を強化し取り扱う予定です。

■マロニエゲート銀座店 店舗概要

名称と売場面積：

DAISO マロニエゲート銀座店 316 坪（約 1,044 平方メートル）

Standard Products マロニエゲート銀座店 130 坪（約 432 平方メートル）

THREEPPY マロニエゲート銀座店 51 坪（約 169 平方メートル）

営業時間：11:00 - 21:00

休業日：なし ※マロニエゲート銀座に準じる

住所：東京都中央区銀座 3-2-1 マロニエゲート銀座 2 6 階

グランドオープン：2022 年 4 月 15 日（金）※3 店舗同時オープンいたします。

フロア構成：マロニエゲート銀座 2 6 階に 3 店舗

■株式会社大創産業について

大創産業は「だんぜん！ダイソー」をスローガンに、生活必需品から趣味趣向品まで生活を豊かにする商品約 76,000 種類を取り扱っています。DAISO は 2021 年 2 月現在、日本を含む世界 24 の国と地域に 5,892 店舗展開しています。（国内 3,620 店、海外 23 の国と地域に 2,272 店）

毎月約 1,200 種類の新商品を開発し、売上げは 5,262 億円となっています。（2020 年 3 月から 2021 年 2 月末）

2022 年 2 月現在、Standard Products は国内 2 店、THREEPPY などの 300 円ショップは日本を含む世界 4 の国と地域に 266 店舗展開しています。（国内 251 店、海外 3 の国と地域に 15 店）

大創産業は 100 円ショップの DAISO、300 円ショップの Standard Products、THREEPPY を 3 つの柱として展開しています。

所在地：広島県東広島市西条吉行東 1 丁目 4 番 14 号

<https://www.daiso-sangyo.co.jp/>

【取材に関するお問合せ先】

株式会社大創産業 広報担当 株式会社イレックス 山本・吉田
TEL:03-3560-1289 e-mail : daiso-pr@arex-corp.com

【本件に関するお問合せ先】

株式会社大創産業 広報課 後藤・岩橋
TEL: 082-400-9030 e-mail:grp_kouhou@daisojapan.com